2022年６月７日

各　位

会 社 名　株式会社カクヤスグループ
代表者名　代表取締役社長　佐藤順一
（コード番号：7686 東証スタンダード）
問合せ先　取締役　前垣内　洋行
（ TEL： 03-5959-3088）

月次報告（2022年５月度）

当社グループの中核事業会社である株式会社カクヤス※の数値をもって速報値とさせて頂きます。

※カクヤス社は当グループ売上構成比のおよそ92%（2022年３月期）を占めております。

１．　売上高（株式会社カクヤス単体）　前年同月比　（単位：%）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	上期	10月	11月	12月	１月	２月	３月	下期	通期
業務用	164.7	315.2					216.5								216.5
家庭用	95.7	88.1					91.7								91.7
合計	131.6	164.3					146.3								146.3

（注）１「業務用」とは、主に、居酒屋やレストランなどの業務用顧客コードを当社が付す料飲店、大手居酒屋チェーン店、その他の法人顧客のお客様からのご注文で発生する売上としております。
２「家庭用」とは、「宅配売上」と「ＰＯＳ売上」を合わせた売上としております。
「宅配売上」…一般のご家庭やオフィス等（業務用向以外のお客様）からご注文を受け、配達することで発生する売上であります。
「ＰＯＳ売上」…各店舗にご来店頂いたお客様に、店頭のＰＯＳレジを通して購入ことにより、発生する売上であります。
３ 当該データは子会社「株式会社カクヤス」単体の速報値であり、財務上の正式データではありません。また、決算確定前の数値によって算出しておりますので、確定後変更することがあります。

２．　月次コメント

５月につきましては、４月25日から続いたリバウンド警戒期間を５月22日で終え、東京都が飲食店に対して協力を求めていた利用人数や滞在時間の上限に関しても撤廃となりました。

業務用売上につきましては、飲食店への客足にも回復がみられており、当社得意先への注文量も増加傾向にあります。その結果、緊急事態宣言が発出されていた前年と比較すると、業務用売上高の前年同月比は315.2%となりました。

一方、家庭用売上につきましては、行動制限が解除され外食機会が少しずつ増えたことの裏返しで、家飲み消費が減少傾向になったこと、また前年が緊急事態宣言下で家庭内需要が高まっていたこともあり、家庭用売上高の前年同月比は88.1%となりました。

以上の結果、５月度株式会社カクヤス単体売上高（速報ベース）の前年同月比は164.3%となりました。

以　上

【参考】 2019年３月期同月比
※新型コロナウイルス影響前の2018年４月～2019年３月の売上を100%とした指数　（単位：%）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	上期	10月	11月	12月	１月	２月	３月	下期	通期
業務用	81.4	83.5					82.4								82.4
家庭用	111.2	113.9					112.6								112.6
合計	89.6	92.2					90.9								90.9